

平成25年度（第112回）

兵庫県大学図書館協議会総会議事要録（案）

日 時： 平成25年7月26日（金） 午後1時30分～午後4時
場 所： 関西学院大学
参加者： 31大学 43名

1. 開 会 当番館（関西学院大学 安本次長）の司会により開会
2. 当番館挨拶 関西学院大学 井上学長、奥野図書館長
3. 会長挨拶 神戸大学 釜谷附属図書館長
4. 議長選出 関西学院大学 奥野図書館長を選出

5. 報告事項
 - (1) 平成24年度事業報告について
会長館（神戸大学）から、配付資料に基づいて報告があった。
 - (2) 大学図書館関係活動報告について
会長館から、昨年度と同様、各団体の活動が紹介されているホームページのURLを配付資料に掲載するので、直接参照してもらうよう説明があった。
 - (3) 加盟館の名称変更について
会長館から、近畿医療福祉大学が神戸医療福祉大学に名称変更されたことが報告された。

6. 協議事項
 - (1) 平成24年度決算報告について
 - (2) 平成24年度会計監査報告について
会計担当館（関西学院大学）から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館（武庫川女子大学）から会計監査結果について、適切に執行されている旨、報告があり、原案どおり承認された。
 - (3) 平成25年度事業計画（案）について
企画委員会（代表：神戸大学）から、配付資料に基づいて、施設見学会、研究会及び研修会の提案があり、原案どおり承認された。
 - (4) 平成25年度予算（案）について
会計担当館から、配付資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。
 - (5) 平成26年度総会当番館について
企画委員会から、兵庫県立大学を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

7. 承合事項
承合事項について、総会資料の冊子とは別に「承合事項」の冊子が配付されている旨、議長より説明があった。
事前に照会していた承合事項は以下2点である。
 - (1) 図書館の活性化に向けての取り組みについて
 - (2) 図書館の地域貢献について

回答内容について、はじめに会長館から概要の説明があり、次いで質疑応答と事例報告が行われた。

- 甲子園大学の事例「ホチキスやパンチ等、自由に文具が使えるコーナー」についての質疑応答があった。
- 甲子園大学の事例「リサイクル本コーナー」についての質疑応答があった。関連して、リサイクル図書提供の有償化について質疑があり、神戸大学より現状報告があった。
- 甲南大学の事例「ラーニングコモンズ設置に向けた大学執行部へ人的支援（学生を中心としたもの）を含めた提案」についての質疑応答があった。
- ラーニングコモンズ設置の状況と、それに伴い展開している活動について、兵庫教育大学、関西国際大学、神戸女学院大学、神戸市看護大学、神戸女子短期大学から事例報告があった。
- ソーシャルネットワークサービス導入の経緯や効果、問題点等について、フェイスブックを導入した大手前大学、兵庫教育大学、神戸夙川学院大学、ツイッターを導入した神戸大学から、それぞれ事例報告があった。
- 学生に注目してもらう取組として、クイズコーナーの設置と、ものづくり工作センター（学内施設）と連携した関連図書の展示について、産業技術短期大学から事例報告があった。
- 近年注目されているイベントの一つであるビブリオバトルについて、2年前から開催を始めた武庫川女子大学から事例報告があった。

以上